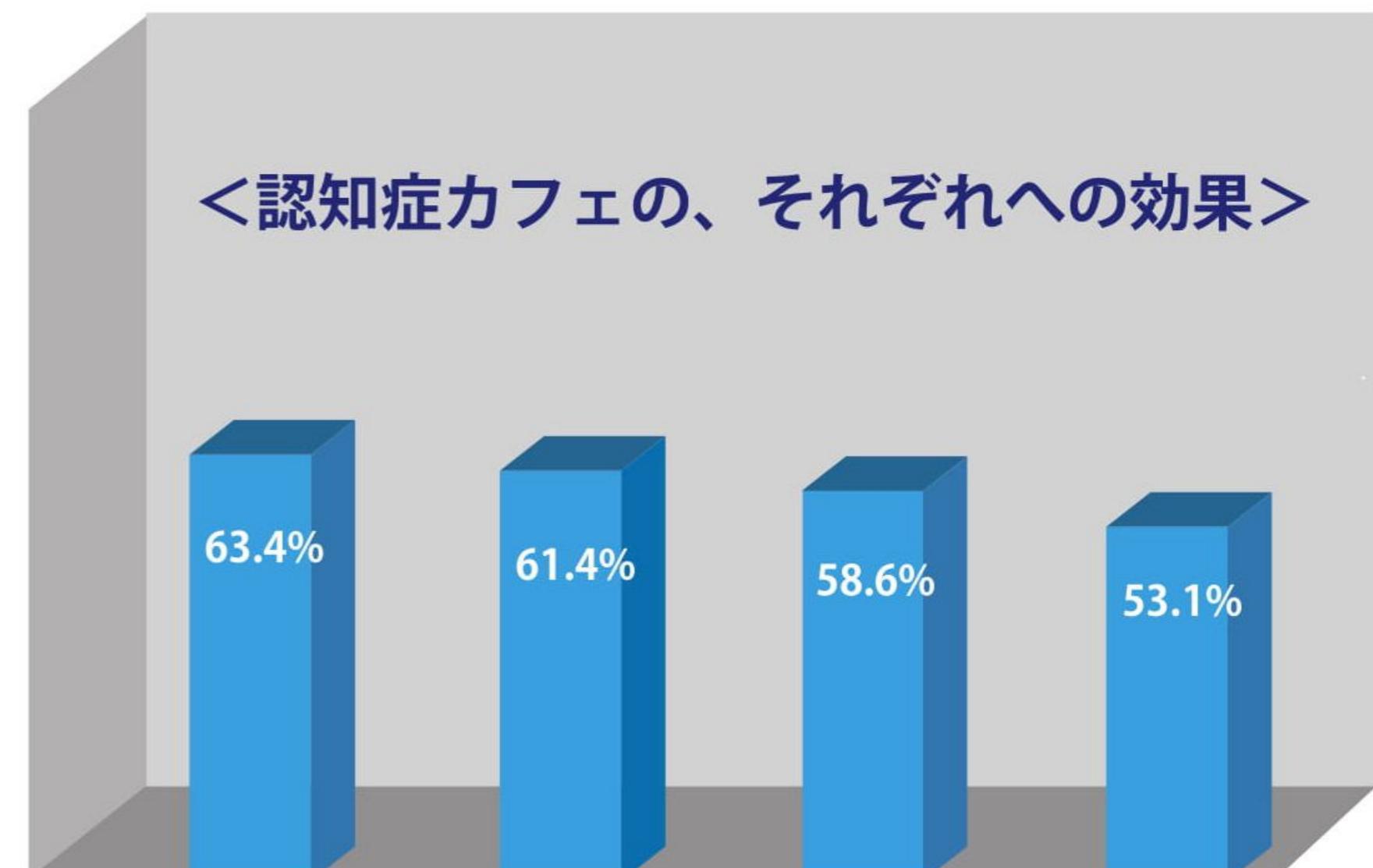
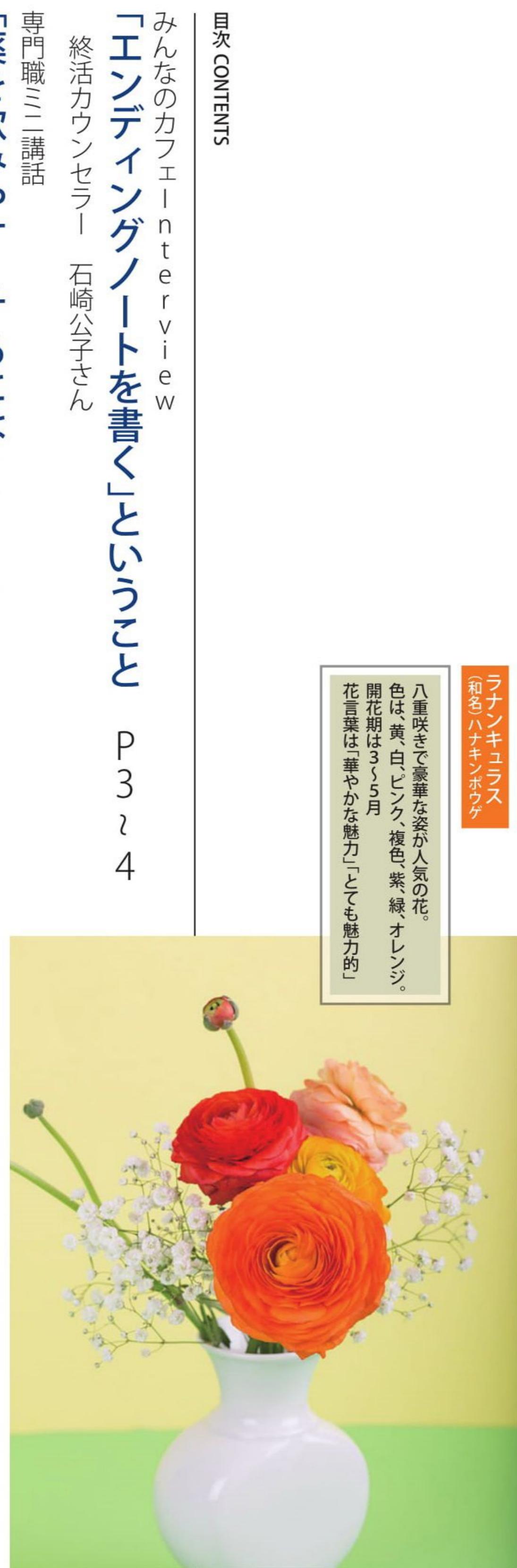


上のグラフは、認知症の本人、家族以上に、どんな人に効果が表れているかを聞いたものです。



これによると、認知症の本人、家族以上に、地域住民への効果が大きくなっています。具体的には、地域住民の認知症への理解と、偏見の減少、ひとり暮らし高齢者への支援の場としての役割となっているようです。

認知症カフェは、「みんなのカフェ」です。いろいろなカフェがありますが、その目的は同じです。それは、認知症になつても暮らしやすい、認知症にやさしい地域をつくることです。認知症カフェは、「みんなのカフェ」です。あなたも、ぜひお出かけください。



## みんなのカフェ Vol.4

- 「薬を飲みやすくするには?」 P5  
杏林堂薬局 薬剤師 藤間一将さん
- 「良いねむりを心がけましょう」 P6  
精神科医師 石山淳一さん
- 江東区『認知症カフェ』MAP P7~8
- 認知症カフェ訪問 P9~10  
順天堂東京江東高齢者医療センター「認知症カフェ」  
高齢者総合福祉センター「e-Cafe 東陽」

## カフェ・トーク P11

認知症カフェで3年間も皆勤ボランティア  
シリーーズ・ニッポン認知症カフェ探訪記 P12

## みんなの居場所 P13

サロン「とまり木こうとう」「ハッピー・ハンド」

## 江東区・知つとく情報 P14

目次 CONTENTS
みんなのカフェ Interview 「エンディングノートを書く」とじつこと 終活カウンセラー 石崎公子さん 専門職ミニ講話
「薬を飲みやすくするには?」 P5 杏林堂薬局 薬剤師 藤間一将さん
「良いねむりを心がけましょう」 P6 精神科医師 石山淳一さん
江東区『認知症カフェ』MAP P7~8
認知症カフェ訪問 P9~10 順天堂東京江東高齢者医療センター「認知症カフェ」 高齢者総合福祉センター「e-Cafe 東陽」
カフェ・トーク P11
認知症カフェで3年間も皆勤ボランティア シリーズ・ニッポン認知症カフェ探訪記 P12
みんなの居場所 P13
サロン「とまり木こうとう」「ハッピー・ハンド」
江東区・知つとく情報 P14